

松戸北ロータリークラブ会報

大川高明会長
点鐘の様子



「四つのテスト」 言行はこれに照らしてから


- 1・真実かどうか
- 2・みんなに公平か
- 3・好意と友情を深めるか
- 4・みんなのためになるかどうか

例会出席率 81.8%

第2396回 例会 2023年6月28日(水)

- | | |
|---------------------------|--|
| ■ 国際ロータリー会長 シェンファー・E・ジョンズ | ■ 例会日 - 毎週水曜日12:30より (第1例会18:30) |
| ■ 第2790地区ガバナー 小倉 純夫 | ■ 例会場 - 流山市前ヶ崎717「柏日本閣」 |
| ■ 第13Gガバナー補佐 高橋 竜一 | ■ 事務所 - 松戸市八ヶ崎1-11-13 サンライズハイム101 |
| ■ 松戸北ロータリークラブ会長 大川 高明 | ■ TEL/FAX - 047-711-5950 / 047-711-5910 |
| ■ 松戸北ロータリークラブ幹事 大塚 精一 | ■ Web/Mail - www.rc2790-12.jp / kanji@rc2790-12.jp |

<第2396回 例会プログラム>

	司会	高橋一彦会
12:50 点鐘	大川高明会長	
ロータリーソング斉唱 【♪我等の生業】		
12:53 会長挨拶	大川高明会長	
幹事報告	大塚精一幹事	
13:10 活動成果報告②	各委員会委員長	
13:25 【委員会報告】		
■社会奉仕委員会	野澤新之助委員長	
本日の社会奉仕基金発表		
■ニコニコ委員会	小林弘委員長	
本日のニコニコ発表		
■出席親睦委員会	平田洋一委員長	
本日の出席率発表		
13:30 点鐘	大川高明会長	

<会長挨拶>

皆さんこんにちは。本日は大川・大塚年度最後の例会です。一年を振り返ると最初に七つの方針を立てました。

1. 行動計画の策定
2. メインとなる奉仕活動の決定
3. 会員の親睦を深める
4. 会員増強
5. 一人ひとりリーダーシップを発揮する
6. 地域社会に受け入れられるクラブづくり
7. 創立50周年記念式典

大川高明会長



出来たこととして、メインになる奉仕活動としてなかよし学級の生徒さん向けに梨狩りの実施が出来、次年度にも地区補助金を活用して継続が決まっております。会員の親睦ではゴルフ同好会が活発に活動しました。他クラブとの親睦のため中央RC・西RCとの定期的コンペも開催しております。食べよう会も1回の開催でしたが会員・家族と楽しい会が実施できました。会員増強も講師例会の開催等で四人の増強が出来ました。四人のうち二人が女性でした。一人ひとりリーダーシップを発揮するではいろいろなイベントでおの得意分野を生かしてクラブのために多くの会員が頑張りました。地域社会に受け入れられるクラブづくりでは地域の子どもの会のイベントに協賛しました。創立50周年記念式典では会員全員が一丸となって盛り上がりました。

皆さんのおかげでいろいろな事が出来ました。

出来なかったことは行動計画の策定です。アンケートを採ってスタートしようとしたが結果として策定することが出来ませんでした。次年度に繋げたいと思います。あと走ろう会とまなぼう会が出来ませんでした。まなぼう会については次年度始められたらと思います。

次ページへ続く

鈴木悦朗会員

大川会長、大塚幹事、一年間お世話になりました。ありがとうございました。

小林辰幸会員

1. 大川、大塚年度お疲れ様でした。
2. ゴルフホームコース（藤ヶ谷）で6月 月例Bクラス優勝しました～！！
ハンデは別にして、なんと13アンダー（59）
エイジシュートかな??

大川高明会長、大塚精一幹事

本年度の会長、幹事に対する会員の皆様のご尽力、ご協力、そして大過なく終了することに感謝を込めてニコニコします。
壹年間ありがとうございました。

ファイヤーサイドミーティング参加者一同

先週の家族例会後、有志で集まりました。
その際の会費の残りをニコニコします。

WEEKLY REPORT

<活動成果報告>

高橋一彦プログラム委員長

2022-23年度・松戸北RCプログラム委員会を代表し発表をさせて頂きます。

各委員会との連携を重視し情報の収集と会員に向けての先駆けた報告とプログラム配布に努力を尽くして参りましたが、通達の実行や提示の遅れが会員皆様にご迷惑をお掛けした事をこの場をお借りしお詫び申し上げます。

このような事より気付いた考えを次年度のプログラム委員会に申し送りとして伝えさせて頂き、ご理解の上に委員会活動を充実して頂けたらと存じます。

各例会はご多忙な会員皆様の貴重な1時間をお借りしての会合です。

しかしながら、会長意向も含めた各委員会よりの情報や報告事項を1時間と限られた枠の中に収める事は大変に難しいと思います。やはり各委員会との連携と特にクラブ奉仕委員会内の小委員会との活動共有が大切であると感じました。

普段からの各小委員会付属メンバー把握より、いつでも情報を共有している状態をつくる事、更に充実した例会への構築に5大奉仕を始め各小委員会の皆様が意識を向けて行く事が大切と感じました。例会の流れはプログラム委員会のみが抱えるものではなく、全会員が協力しての成り立ちをどのように整理し充実した時間を組み立て提供するかがプログラム委員会の次期課題でもあると思います。次年度からは関プログラム委員長を筆頭に楽しみながら構成委員メンバー共に委員会活動に尽力を頂けると幸いと存じます。

最後となりますが今期プログラム委員会の野沢新之助副委員長、小林辰幸委員、小椋伸也委員にはこの場をお借りし活動への協力に心より感謝申し上げます。

以上、まとまりのない内容となりますが今後のプログラム委員会への伝達を含め、各委員会への進化と協力をお願い申し上げます今年度の成果報告とさせて頂きます。



<本日のニコニコ発表>

小林弘ニコニコ委員長

浅野久会員

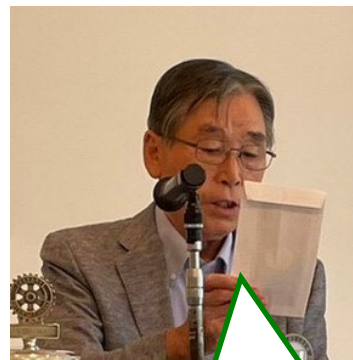
大川会長、大塚幹事、1年間ご苦労様でした。

中原光男会員

大川会長、大塚幹事一年間ご苦労様でした。素晴らしい一年でした。よってニコニコいたします。

小林弘会員

大川会長、大塚幹事1年間大変ご苦労様でした。素晴らしい1年間でした。



ニコニコ委員、一年間ありがとうございました！これからもよろしくお願ひします！！

WEEKLY REPORT

個人的なことですが最後にメルボルンの世界大会参加はいい思い出になりました。出来れば次年度の5月に開催されるシンガポールでの国際大会に参加したいと思います。そのときはまなぼう会で英語力あげて参加したいと思います。

1年間皆さんおかげで無事終わることが出来ました。ほんとうにありがとうございます。感謝申し上げます。

<幹事報告>

大塚精一幹事

皆さんこんにちは、これが最後の幹事報告となります。

私は盆栽が好きで50年くらい趣味を続けているのですが、2か月前に埼玉で日本一の盆栽を作る方に会う機会に恵まれ真柏の盆栽を見せて頂きました、その盆栽は樹齢700年を超えており、紹介をして頂いた方の話では3億円以上するだろうとの事でした。しかし、その方はお金には無頓着でただ盆栽を作る事だけを生きがいにしているような方です。あまりにも素晴らしかったので皆さんにも写真を紹介したいと思います。



私も8月で70歳となります。若い皆さんとは少しづれがあったかと思いますが自分なりの幹事ができたと思っています。

大川会長はロータリークラブの知識も豊富で色々な意味で勉強させて頂きました。

1年間お付き合い頂き有難うございました。

また、事務局の足立さんには大変お世話になりました、この場をお借りし改めて御礼申し上げます。

私にとって幹事の仕事は無我夢中の1年でした。配慮不足から会員の皆様にはご迷惑をお掛けした事がただあったかと思いますが、会員一人一人のお支えを頂き何とか無事に終わることができそうです。1年間の会員の皆様のご協力に改めて感謝申し上げます。1年間ありがとうございました。



<活動成果報告>

大川隆永職業奉仕委員長

<目 標>

ロータリーの目的第2にある様にクラブ会員各自が職業上の高い倫理基準を保ち、各自の職業をより高潔なものにするために、以下の活動を行ってまいります。

<活動計画及活動実績>

1. 職業奉仕に関する勉強会の開催
(地区への卓話依頼、ビデオ学習等)
⇒1月25日(水)地区の小野塚職業奉仕委員長による卓話を実施。
2. 講師例会の開催(会員増強委員会と共同開催)
⇒会員増強委員会と協議の上、経済エコノミスト「中原圭介氏」をお招きし、5月24日(水)実施。
講演内容:「2020年代における企業の経営戦略」
将来的に起こり得る人口減少、自動化、人材確保等の対応について
入会候補者16名 総勢49名



WEEKLY REPORT

<活動成果報告>

平田洋一出席・親睦委員長

今年度の親睦委員会は大川会長はじめ、若手の会員に助けてもらいながら、なんとか無事に終えることができました。

12月のクリスマス家族例会はお子様の参加も多く、賑やかで良い会となりました。また、先日6月の家族例会も和やかな雰囲気良かったです。

次年度は人格があり、ベテラン会員から若手会員までひとつにまとめる力のある、マネージメント力抜群の森谷会員が親睦委員長と聞いて、より良い委員会になると確信しております。宜しくお願い致します。

新年度から3名の新会員も加わるとのことで親睦委員会もより活発になるとおもいます。ありがとうございました。



<活動成果報告>

岡本真理子会報・雑誌・広報委員長

こんにちは。今年度会報・雑誌・広報委員長を務めさせていただいた岡本です。

この一年の成果報告ですが、まず会報については前年度より引継ぎ、写真を盛りこみ臨場感を伝えることができる取組ができたと感じております。

個人的な感想になってしまいますが、銀行員は異動が宿命であり昨年2022年4月に異動してきてからこれまでの環境とは全く違う中において、この委員に携われたのは皆さんとの関係や距離が縮まることができ、やって良かったなと思っております。ただ、引継ぎとはいえいきなり委員長であったため、そこは少し大変でした。

会報として毎週の撮影や会報誌の作成をしまいましたが、その中の反省点としては、最初に作成当番を明確に決めておくことです。

今年度後半は月単位で当番を決め、当番の方が中心となって撮影などを行う、仮欠席となってしまう場合は出席した委員で手分けして取組むといった行動ができたかと思われず。

なので、来年度も私はこの委員にかかわっていくので、委員長の指示のもと協力して取り組んでいきたいと思っております。

以上のように会報については一年間を通して取組めた実感はありますが、その他のFacebookやHPへはほぼ携わることがありませんでした。

私自身がSNSをほぼやっていない状態なので、多少疎いところがありますが、会報・雑誌・広報委員であるので、そういったSNSなどへの発信の取組が今後の課題かと思われます。

先ほども述べたように来年度も同委員に携わることになるので、そちらも平野委員長、どうぞよろしくお願いいたします。



WEEKLY REPORT

<活動成果報告>

小澤直之会員増強・職業分類委員長

・8月に会員増強フォーラムを実施。

フォーラムを開催し、皆さまから意見をいただいたが、活かしきれなかったのが、いただいた内容を次年度に引継ぎ継続的に増強をはかります。

・9月に浦安ベイRCの矢代様の会員増強の卓話がありました。

普段通りの例会に会員候補者や元会員を招くオープン例会が効果的との事でした。これもお試しで次年度に実施してもよいのかなとも思います。

・5月の講師例会には16名のゲストに参加いただきました。

結果、現在3名の入会が確定し、7月より入会予定となります。会員数は40名となりましたので次の目標は45名の壁を次年度に突破できるよう次期委員長とも協力して日々会員増強をはかりたいと思っております



<活動成果報告>

織田証ロータリー財団委員長

ロータリー財団委員会の織田です、今年一年間の活動に関しましては、11月のロータリー財団月間において、第2790地区のロータリー財団委員会より地区補助金の卓話を頂き、会員の皆様への情報の提供を行い、特別寄付においてもほぼ全員の方にご協力を得たものと思っております。

また、地区補助金につきましては、次年度の奉仕事業である、なかよし学級を対象とした梨狩り体験支援事業を対象となる事業と補助金選考会で認められる事も行えました、また、グローバル補助金での留学生事業も結果として行う事が出来ました、

ただ、私事にはなるのですが、11月頃よりの体調不良により、長期の欠席が続き、実際は大川会長、大塚幹事、野澤社会奉仕委員長をはじめ、会員の皆様にやって頂いたものであり、委員長としては、何の活動も出来なかったのが現実です。

本当に一年間ありがとうございました。



<活動成果報告>

小椋伸也米山記念奨学会委員長

皆さんこんにちは。

今年度、米山記念奨学会委員長の小椋です。中原会員、浅野会員の三名で活動しました。

地区の方に依頼し、奨学生のルクシャニさんに卓話をして頂きました。

奨学生の活動、日本での生活等を話していただき、会員の皆様にはご理解を深められたのではないかと思います。

また10月の米山月間には特別寄付をして頂きありがとうございました。

次年度以降の米山奨学会委員会には、資金面の協力だけではなく、交流などをしていただけたらと願います。1年間ありがとうございました。

